

第92回日本学生選手権水泳競技大会 結果ご報告



団体の総合順位

男子 126点/10位 女子 5点/26位



A決勝(1~8位を決定)

●個人の成績			
男子100m背泳ぎ	西村駿弥	55-89	予選5位
		55-34	A決勝4位
男子200m背泳ぎ	西村駿弥	2-00-97	予選3位
		1-59-75	A決勝2位
男子200m自由形	蟹由恭平	1-50-00	予選7位
		1-49-88	A決勝7位
男子400m自由形	蟹由恭平	3-52-85	予選2位
		3-51-16	A決勝2位
●リレーの成績			
男子400mフリーリレー	河野・福原・澁谷・野嶋	3-22-24	予選7位
		3-22-41	A決勝8位
男子800mフリーリレー	蟹由・西村・福原・加藤	7-22-53	予選6位
		7-24-41	A決勝6位



B決勝(9~16位を決定)

●個人の成績			
男子200m自由形	加藤雄大	1-50-51	予選15位
		1-52-01	B決勝 8位
男子100m自由形	河野元斗	50-76	予選15位
		50-50	B決勝 3位
女子200mバタフライ	末吉萌	2-13-30	予選15位
		2-14-52	B決勝 7位
●リレーの成績			
男子400mメドレーリレー	西村・小野・澁谷・河野	3-41-80	予選10位
		3-43-10	B決勝 4位
女子800mフリーリレー	吉岡・安達・水谷・國廣	8-20-80	予選12位
	國廣・安達・水谷・末吉	8-27-31	B決勝 8位

競技の様子



飛び込みを練習中!



正しいフォームをアドバイス!



去る10月2日日曜日、田辺キャンパスプールにおいて「第2回 DUS記録会」を開催しました。各地のスイミングクラブや学校から70名を超えるエントリがあり、普段短水路中心に泳いでいる選手たちに屋外長水路プールを体験してもらいました。

記録会終了後には現役水泳部に所属する選手たちによるワンポイントクリニックを開催。「飛び込み・ターン・クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ」の6グループに分かれて各20分2種目を選択して受講してもらいました。天候を心配していましたが、青空のもと有意義な記録

第2回 DUS記録会

会とクリニックが開催できたことと喜んでいました。

参加者の皆さん、参加団体のコーチ他、関わってくださった皆さんに感謝です。

来年もグレードアップして開催しますので、お楽しみに!!(OBG会副会長 藤田周士)

2016年 シーズンを終えて

監督 樋口 浩三



2016年 シーズンを終えて

水泳部コーチ 吉見 譲



残念ながら今年度はシーズンから落ちました。昨年のシード校にたどり着けず、結果は10位となりました。シーズン中も何度か話したと思いますが、結果の悪い人、悪い人との差がはつきりしてしまっています。でも、来年は必ずやります。来年は必ずやります。来年は必ずやります。

一度気持ちを新たにしたいです。このままの状態でシーズンを終えてしまっています。でも、来年は必ずやります。来年は必ずやります。来年は必ずやります。

昨シーズンは、チームで目標に掲げた「シード権の維持」を成し遂げた。でも、来年は必ずやります。来年は必ずやります。来年は必ずやります。



選手やリレーのインカレ決勝において、同様に高い競技力を有して参りました。来年年度入学予定した新入生の人数は、人数が多く全体的に高い競技力を有して参りました。

昨シーズンの最上級生は、人数が多く全体的に高い競技力を有して参りました。来年年度入学予定した新入生の人数は、人数が多く全体的に高い競技力を有して参りました。

今年のインカレでシード校から外れ、再び挑戦者となりました。私達は毎日練習を怠りません。来年は必ずやります。来年は必ずやります。来年は必ずやります。

私達は毎日練習を怠りません。来年は必ずやります。来年は必ずやります。来年は必ずやります。

同志社大学 体育会水泳部 幹部交代のご挨拶

蟹由 恭平 主将



今年度は日本学生選手権においてシード権を落としました。来年は必ずやります。来年は必ずやります。来年は必ずやります。

尾関 悠平 副主将



今年のインカレでシード校から外れ、再び挑戦者となりました。私達は毎日練習を怠りません。来年は必ずやります。来年は必ずやります。来年は必ずやります。

福原 賢一 副主将



今年行われた日本学生選手権では昨年度よりメデイカルチェック等も検討しており、タリッシュを切る体制づくりを行なっています。



は決してマイナスイメージが多いだけではないと、私自身思っています。DUSを三年間、経験して感じた事は、やはり追われる立場の方に追いつける立場の大学よりも水泳をやる機会が少ない事です。もう私達は矢張り、何となく、この事、言い上げるだけで、ハードな練習をこなしてはいますが、それはこのチームも同じことであって、全員が全員を鼓舞する、盛り上げる、そんなチームでなければ、来年のインカレで他のチームを蹴落とすことは出来ません。今年まで3年間、年獲得したシード権を落としました。来年は必ずやります。来年は必ずやります。来年は必ずやります。

私達は毎日練習を怠りません。来年は必ずやります。来年は必ずやります。来年は必ずやります。